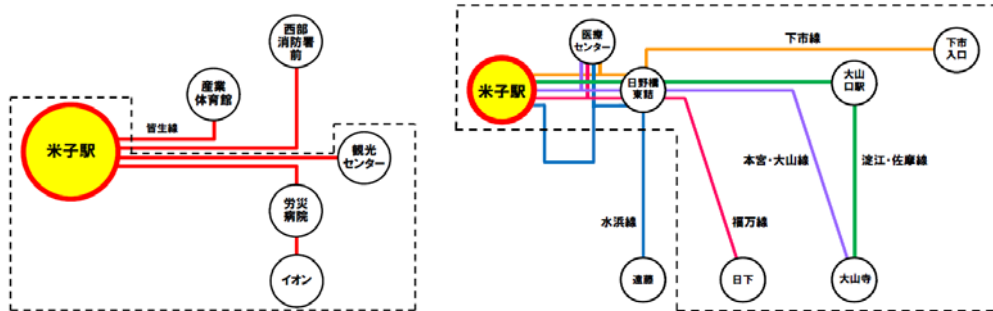


再編1 市町村循環線の設定及び接続路線再編

概要	市町村間循環線を設定し、米子市周辺の目的地になる主要な施設への移動利便性を向上させるもの。
-----------	---

(1) 現状

- ・皆生線（米子駅～皆生温泉観光センター～労災病院～イオンモール日吉津）は、9時～16時の時間帯に10往復便運行（日本交通5便、日ノ丸5便）している。
- ・米子駅～日野橋東詰間は、9時～16時の時間帯に「下市線」4便、「本宮・大山線」8便、「福万線」6便、「淀江線」11便が運行している。

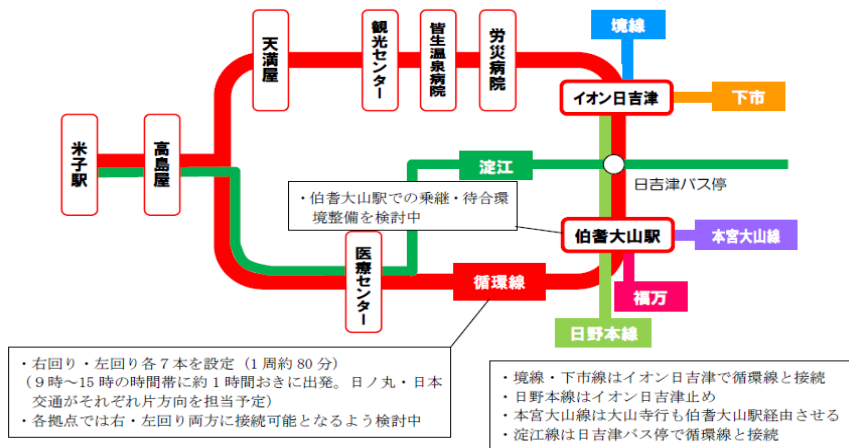


※点線内の路線を循環線として再編

(2) 見直し案

- ・西部地域全体の生活圏の目的地を接続する米子駅～イオンモール日吉津～伯耆大山駅～米子駅間を循環する幹線（「循環線」右回り7便・左回り7便）導入に向け、検討中。通勤・通学の利用の多い時間帯は現状路線を維持し、9時から16時に循環線を運行する。
- ・「下市線」4便・「境線」2便をイオン日吉津で循環線と接続し、「本宮・大山線」5便・「福万線」6便を伯耆大山駅で循環線と接続する。また、「日野本線」2便を伯耆大山駅・イオン日吉津で、循環線と接続する。

【見直し案】



- 【効果】**
- 各方面から米子駅を経由することなく目的地への移動を可能にし、乗車時間の短縮など利便性の向上を図る。
 - 循環線の設定により、通院や買い物等の目的地をつなぐ路線が増便されることにより、利用者の利便性が向上する。
 - 米子駅～日野橋東詰間のダイヤの適正化が図れ、米子駅周辺の過密ダイヤの解消に繋がる。

主な未解決課題	<ul style="list-style-type: none"> ○伯耆大山駅前乗り継ぎ拠点整備に係る地権者・JRとの調整・整備計画の見直し。 ○接続路線から市町村循環線への乗り継ぎ割引の設定。 ○日野本線の再編に伴う各市町村の負担増の問題。（輸送量不足で国庫補助から除外される可能性がある。）
----------------	--

再編2 南部町バス路線再編（上長田・大木屋線、東長田線）

概要	バス路線が重複している米子駅から法勝寺を整理するとともに、法勝寺から先の支線にデマンドバスを導入することにより効率化と利便性の向上を図るもの。
-----------	---

(1) 現状

- ・南部町には「上長田・大木屋線」「東長田線」「御内谷線」の3路線が運行。
- ・「上長田・大木屋線」「東長田線」は、法勝寺まで経路が重複しており、ダイヤも一部重複している。また、両路線とも法勝寺以南の乗降は非常に少なくなっている。

(2) 見直し案

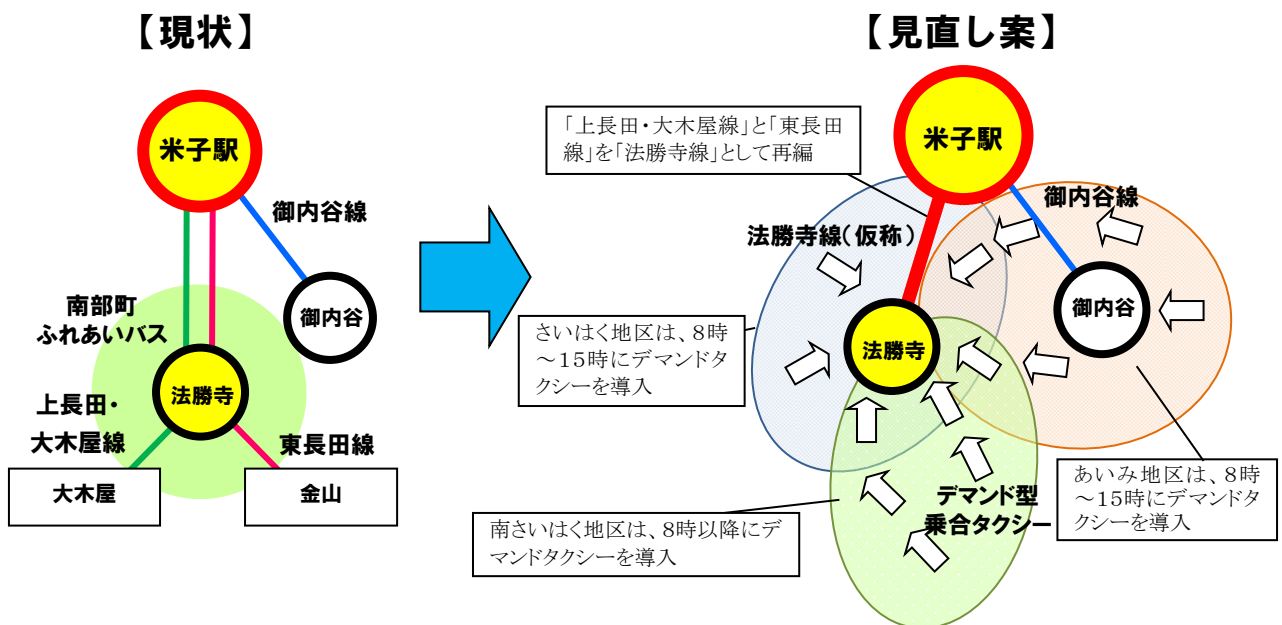
- ・「上長田・大木屋線」「東長田線」（両路線とも日ノ丸バス）を統合して「法勝寺線(仮称)」とし、米子駅～法勝寺間（下鴨部日ノ丸車庫）に短縮する。
- ・通勤・通学利用の多い時間帯はバス路線を維持し、利用の少ない昼間にデマンド型乗合タクシーを導入する。
- ・統合短縮された区間に加え、町営バス全体見直しを行い、デマンド型乗合タクシーを導入する。

<法勝寺線の見直し案>

- ・8時までは、通勤・通学対応のため、従来どおり「上長田・大木屋線2便」及び「東長田線2便」の運行を維持する。
- ・8時以降は法勝寺線に統合。ダイヤを適正配置し、運行空白時間帯の解消を図る。

<デマンド型乗合タクシーの導入案>

- ・8時30分以降は、町内の通院買い物に対応するため、法勝寺（西伯病院、丸合、役場など）を中心に、3地区6路線でデマンド型乗合タクシーを導入する。
- ・利用者の多いあいみ及びさいはく地区は、15時以降は帰宅対応のため町営バスを運行する。



【効果】 ○幹線は、ダイヤ適正化により運行空白時間帯の解消を図る。

○支線は、デマンド型乗合タクシー導入により、移動の利便性が向上する。

主な未解決課題	町営バスからデマンドバスへの一部移行に伴う地域住民への説明及び了承。
----------------	------------------------------------